



# Good News for Japan **とぎのこえ**

## 女丈夫 新島八重のこと

山谷 真



新島八重 (同志社大学提供)



現在の若松城  
(会津若松市)



同志社・礼拝堂

わたしたちは、もうずっと前に戦争を止めました。それは、戦争によって日本人が滅びる寸前まで行っただけです。あまりにたくさんの方が死に、あまりにたくさんの方が灰となりました。終戦の詔勅に、

「このまま戦争を継続するならば、わが民族の滅亡を招くばかりでなく、ひいては人類の文明をも破滅させてしまう」と言われたとおりのことが、本当にあったのです。

その戦争を止めて欲しいわたちですが、なぜ今新島(旧姓山本)八重が注目されるのでしょうか？ 戊辰戦争の中でも悲惨な結末を迎えたことで知られる若松城籠城戦。銃弾が飛びかき、爆炎が立ち上る中、七連発のスペンサー銃を持って戦う女性の姿が、魅力的に見えるからでしょうか？



「女丈夫」という言葉で、八重の魅力を表現した人がいます。日本人として最初に日本の救世軍の司令官(最高指導者)となった山室軍平です。女丈夫は、現代風



山室軍平

津の籠城戦に敗れた彼女は「くに」を去らねばなりません。せんでした。

謹んで震災のお見舞いを申し上げます。一日も早い被災者の方々の心の平安の回復と、被災地の復興をお祈り申し上げます。

に言えば「勇敢に戦う女性」でしょう。

二十三歳の時です。

八重と山室軍平の出会い同志社です。同志社の創立者で八重の夫の新島襄を、山室は深く慕っていました。十七歳で山室は同志社に入

学。残念ながら、翌年、新島襄は死去しますが、同志社教会の伝道所を任された山室は、八重と一緒に日曜学校で子どもたちにイエス・キリストの福音を伝えました。

一九三二年三月、六十歳の山室は八十六歳の八重を病床に見舞い、その六月、山室は八重の葬儀の説教を務めています。



勇敢に戦う女性。でも八重は、ずっと銃で戦い続けただ人ではないのです。軍事的には彼女の「くに」は負

けました。会津の籠城戦に敗れた彼女は「くに」を去らねばなりません。せんでした。

この場合「くに」というのは会津藩のことです。「くに」は、自分の生活・自分のアイデンティティーが根差している、人々の集まりです。昔は、それが今より狭い範囲で体感されていた。「くに」と「くに」がせめぎ合う中で「くに」を超えたもっと大きな、日本人全体の未来にかかわる「国」をつくらなければなら

ない。だが、どう「国」をデザインするのか？

それを巡って意見が衝突し、争いが起こり、「くに」と「くに」が戦争しました。それが百四十五年前の戊辰戦争です。日本人同士の戦争の中から、今日わたしたちが知る「国」が生まれたのです。その背後に、負けた八重がいました。

勇敢に戦う女性が、涙をこらえて銃を置く時、自分の生きる道を、どう開いていけばいいのでしょうか？

八重は、銃を置きました (次ページに続く)

〔前ページより続く〕  
が、それでも、勇敢に戦う女性であり続けたのです。ここから、方法や形式ではない、人間の本质のことに触れていきます。



「くに」を去った八重は、兄を頼って京都へ移りました。兄の山本覚馬は、会津藩の砲術指南でしたが、戦争が終わり、新しい「国」が生まれてからは、優れた人格と見識を買われて、京都府の政治顧問に取り立てられていました。

覚馬には、深い悩みがありました。眼病が進んで、全く視力を失っていたことです。光を失った彼は、もう銃の狙いを定めることができまません。その覚馬の心に触れたのが、アメリカから来ていた宣教師ゴードンでした。ゴードンもまた、眼病を患いながらも日本人にイエス・キリストを伝えるという使命に生きていた人であったのです。

天地万物を造られた神がおられる。  
主君と臣下の関係にまさって、神と人との関係が大切である。

神は、天の父である。  
父なる神は、人に試練を与えて、これを育てられる。

霊魂は不滅であり、人は死をもって終わるのではない。  
父なる神の独り子が、イエス・キリストである。

キリストは、人の罪を取り除いてくださった。  
キリストを信じる者は、聖霊によって生きる。

これらの教えが、覚馬の心を打ちました。自分がこのまま病に衰え死んだとしても、霊魂は不滅である。視力を失うこの悩みが、神の与えたもう試練であるならば、決して意味のないことではない。いや、むしろ、積極的な意味があるはずだ！

心の目を開かれた覚馬は、イエス・キリストに自分の命を預けました。そして、京都にキリスト教大学を開こうと目指していた新島襄の最大の協力者となったのです。

兄と共にゴードン宣教師邸に出入りしていた八重は、そこで新島襄と出会います。襄がゴードンの靴を磨いていたので、八重は最初ボーイと間違えました。

新島襄は、幕末にアメリカに密航し、アンドーヴァー神学校に学びながら、明治新政府の成立後は正式な留学生に認められて、岩倉使節団の通訳をつとめました。卒業後、キリスト教大学を設立する使命を帯びて日本に戻りました。その襄に対して山本覚馬は、京都御所に隣接する旧薩摩藩邸を用地に提供して、ここに同志社大学の前身となる同志社英学校が開かれたのです。

ゴードン邸で英語を学び、聖書を学び、信仰をもった八重は、兄より先に洗礼を受け、京都で日本人女性初のクリスチャンとなりました。そして翌日、京都で日本人最初のキリスト教式の結婚式を挙げて、新島襄と夫婦になりました。八重が三十一歳、一八七六年のことです。

兄の覚馬は、京都府議会議長、京都府商工会議所会長となり、一八八五年に洗礼を受けました。



山本覚馬 (前列中央) と新島夫妻 (後列左から2人目と3人目)、会津の生徒たち (同志社大学提供)

生きる女性でもありました。生活すべてにアメリカ流を取り入れた夫婦でしたが、八重は襄千家の師範として、若い女性に茶の道を手ほどきし、日本の心を伝えたのです。

さらにまた、会津の籠城戦の経験に基づいて、日本最初の看護婦として日清戦争と日露戦争の傷病兵の救護にあたり、日本赤十字社の社員として「日本のナイチンゲール」と呼ばれました。

八重は、洋装に洋髪。襄は、どこまでもアメリカ流のレディーファーストで妻に接しましたから、人々は非常に驚きました。夫より先にドアを出入りし、夫より先に車を降り降る八重が「悪妻」と評されたのは、当時まったくレディーファーストが理解されなかつたためです。

八重は、襄の傍らで終始その使命を支えたのはもちろんですが、独自の使命に

天地万物を造られた神がおられる。  
主君と臣下の関係にまさって、神と人との関係が大切である。

あなたは、人間関係において挫折を経験していませんか？ 親と子の関係、上司と部下の関係、先生と生徒の関係、夫と妻の関係。わたしたちは挫折を経験しました。しかし、どのような関係にもまして大切なのは、あなたと神様との関係です。神様との関係を、まず確立すべきではありませんか。そこから、挫折から始まる新しい人生が開けるのです。

神は、天の父である。  
父なる神は、人に試練を与えて、これを育てられる。  
霊魂は不滅であり、人は死をもって終わるのではない。

あなたは、病気や体の衰え、死を恐れていますか？ しかし、人生においてマイナスと見えることも、何かしら意味があるのです。わたしたちを育てようとしておられる父なる神が、わたしたちを見守っておられるのです。霊魂は不滅です。人は死をもって終わるのではありません。永遠の世界

人生には、挫折の経験があります。八重の場合「くに」を負ける、という挫折に「くに」を去る、という悲しみがありません。兄の覚馬の場合「くに」を負けるだけではなく、目が見えなくなるという肉体的・精神的な煩悶がありました。



創立者 ウィリアム・ブリス

(万国本営 英国ロンドン)

日本司令官

勝地

次郎 (救世軍本営 東京都千代田区)

http://www.salvationarmy.or.jp

E-mail: webmaster@salvationarmy.or.jp

救世軍本営 伝道事業部まで  
Tel 03・32377・0881



### 世界をみつめて

#### 〈ヨーロッパ中部〉洪水被災地支援

6月1～3日にかけて、オーストリア、ドイツ、チェコが記録的な豪雨のため、洪水の被害を受けました。今回ドイツで被害を受けた地域は、2002年にも洪水に見舞われています。救世軍は、被災者や復旧作業に従事する人々、ボランティアに、食事やコーヒー、土嚢などを届けるとともに、話をじっくり聞く精神的なケアなど、実際的な支援をおこないました。



その後、ハンガリーの首都ブダペストでもドナウ川が警戒水域を越え、行政は救世軍に支援を要請しました。これは、この国で1990年に救世軍の働きが再開して以来、初めてのことで。救世軍は、防護作業に従事している人々に温かい食事を提供し、避難して来た人々には避難所で3度の食事と衣服の支給を受けられるようにしました。防護作業には30万個の土嚢が使用されました。救世軍は、現在もこの地域の復興を支援し続けています。

#### 〈アメリカ西部〉山火事被災者支援

例年になく山火事の発生時期が早く、中でも、カリフォルニア、アリゾナ、ニューメキシコなどの州で大きな被害を被っています。6月11日にはコロラド州で複数の山火事が発生しました。特にブ

ラックフォレストでの延焼地域が広く、この山火事で2人が死亡し、360棟の家屋が焼失するという大きな被害を出しました。

7月2日現在、アリゾナ州でも山火事が延焼中で、6月30日には消火活動中の19人の消防士が命を落としました。翌日には火事の規模は4倍に拡大し、消火活動は困難を極めています。

救世軍は、山火事発生以来、各地で消火活動にあたる人々や被災者に食事やスナック、飲み物を提供してきました。また、家や職場を失い、避難所にやって来た人々に、食事や飲料水、寝具など必要な物の提供、精神的ケアとサポートをおこなっています。

#### 〈日本〉東日本大震災被災地復興支援リポート(続)

7月初めに、宮城県女川町の女川小学校に、緊急時用のトランシーバーが救世軍から提供されました。7月10日、女川小学校でその贈呈式がおこなわれました。



それに先立ち、6月末には、救世軍内で「緊急災害救援活動の学び」のために士官(伝道者)向けの講習会がおこなわれました。これまでの災害時救援活動を振り返り、新たに出された救援活動マニュアルと、心のケア・スピリチュアルのケアのためのテキストを用いて、研修がなされました。また、東日本大震災での経験を互いに共有し、これからの備えのために、話し合いの時をもちました。

### 救世軍とブラスバンド

救世軍は音楽が盛んです。創立当初、救世軍に反対する人々の妨害が激しく、騒ぎのために集会が中断されることもしばしばでした。そのことを知ったチャールズ・フライという人が、家族四人でラッパを吹いて集会を助けました。その大きな、美しい音は騒ぎを圧倒し、より多くの人々をひきつけたのです。

それ以来、救世軍の伝道者や信徒たちは、ラッパや太鼓を用いて伝道活動を推し進めてきました。立つても歩きながらも演奏できるブラスバンドは、どこへでも出て行って神の愛を伝える救世軍のやり方にぴったりだったからです。

現在、世界中の救世軍で、小さきさまざまなブラスバンドが聖なる調べを響かせています。

### 救世軍とは

The Salvation Army

聖書の神を信じ、イエス・キリストを唯一の救い主とする、プロテスタントのキリスト教会です。どのような人も、神を信じるなら即座に救われ、聖い生活を送ることができるとの信仰に立って活動しています。

創立者はイギリスのメソジスト教会の牧師だったウィリアム・ブリス。一八六五年、東ロンドンの貧しい人々、社会から顧みられない人々の物心両面からの救いを目指して、働きを始めました。現在は、世界百一十六の国と地域で、助けを必要としている人々のニーズに応えながら、神の愛を伝えていきます。

近年は、災害被災者支援や開発途上国の自立支援なども国際規模でおこなっています。

日本での働きは、一八九五(明治28)年に始まりました。現在は、四十五の小隊(教会にあたる)と十一の分隊(伝道所にあたる)、二十の社会福祉施設、二つの病院(ホスピス併設)を通して働きを進めるとともに、街頭生活者支援や災害被災者支援など様々な社会奉仕活動をおこなっています。



### ウエリントン・シタデル・バンド 日本公演案内

ニュージーランド・ウエリントン市小隊(教会所属)のブラスバンドで、今年、四度目の来日となります。過去二回の公演は、「ベルベット・サウンド」と評される、独特の柔らかい音色と聖なる響きで、多くの聴衆を魅了しました。日本各地に根強いファンをもっています。

バンドメンバーは、全員小隊に属する伝道者や信徒。信徒は学生や社会人からなり、小隊でおこなう礼拝や街頭での集会、またコンサートを通して、神の愛を伝えていきます。今回の来日公演の日程は次のとおりです。

- 十一月十九日(火) 有料  
浜松公演 午後七時開演  
浜松市 アクトシティ中ホール
- 十一月二十三日(土) 有料  
宇都宮公演 午後一時半開演  
宇都宮市 とちぎ青少年センター(アミックス)
- 十一月二十四日(日)  
救世軍連合聖別会礼拝 無料  
東京・千代田区一ツ橋ホール  
(日本教育会館三階)
- 十一月二十五日(月) 有料  
東京公演 午後七時開演  
杉並区・荻窪 杉並公会堂

●詳細は、救世軍本営 伝道事業部まで  
Tel 03・32377・0881

#### (取扱支部)

救世軍は、統一協会、エホバの証人、モルモン教ではありません。これらの問題でお悩みの方は、右救世軍にご相談ください。

#### 発行日及び定価

発行日 毎月一日・十五日  
定価 一日号一部五〇円(千六〇円)  
十五日号一部六〇円(千六〇円)  
クリスマス特集号(十二月一日号) 一部一〇〇円(千六八円)  
一年分(二七〇円)送料七二八円  
振替・〇〇一八〇五四四〇〇

発行兼印刷人 救世軍 代表者 勝地次郎

編集人 齋藤恵子

〒101-0051 東京都千代田区 神田神保町二丁目十七

電話 東京(03)三三七〇八八一

発行所 救世軍本営

印刷所 図書印刷株式会社